平成30年度

静岡県生活困窮者自立支援事業相談事業従事者研修

《心療・精神科医による相談援助技術～動機づけ～編》

生活困窮者自立支援事業における相談者は、現に経済的に困窮しているのみならず、多様で複雑な生活課題抱えている方が多く、これまでの生育、生活環境、人間関係などの環境因子が大いに影響しています。

そのため、相談者の現在の状況だけを捉えるのではなく、相談者の様々な背景や特性を捉え、理解し、受入れて接していく必要があり、そのことが相談者の動機づけにつながっていくことにもなります。

本研修会では、相談者一人ひとりに合った相談援助を実践できるように、専門的な視点から「背景や特性を捉える力」「理解し見極める力」を学ぶ場として開催します。

１　主　　催：静岡県、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

２　受講対象：自立相談支援事業従事者、行政職員（生活困窮者自立支援事業担当）

３　日程・会場：平成31年３月７日（木）午前10時30分～午後４時

　　　　　　　　静岡労政会館　５階　第三会議室+展示室

（静岡市葵区黒金町5-1（静岡県勤労者総合会館））

４　内　　容

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 内　容 |
| 10:00～10：30 | 受　　付 |
| 10：30～10：40 | 開会・あいさつ |
| 10：40～16：00 | **＜講　　義＞「****心療・精神科医による相談援助技術～動機づけ～」**【講　　師】医療法人財団玉川会エムオーエー奥熱海クリニック院長　佐久間　哲也　氏相談支援員が、相談者に合わせた相談援助ができるように、医療の専門的な視点を踏まえた相談技法について学びます。**＜****事例検討＞****「事例を通じて相談援助を学ぶ」**【ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀ―】藤枝市自立生活サポートセンター主任相談支援員　小柳津　順平　氏【助　言　者】医療法人財団玉川会エムオーエー奥熱海クリニック院長　佐久間　哲也　氏【事例提供者】静岡市暮らし・しごと相談支援センター（(福)静岡市社会福祉協議会）　　　相談支援員　市川　文彦　氏　　　　　　　くらし・しごと相談窓口（(福)富士市社会福祉協議会）　　　　　　　　　主任相談支援員　渡邊　義高　氏２つの事例を基に、医療の専門的な視点から相談者を診断し、アドバイスをいただきながら、どのような相談援助が効果的だったか検討していきます。**＜基金説明＞「ふじのくに生活困窮者自立支援基金について」**【説明者】県社会福祉協議会生活支援部権利擁護課ふじのくに生活困窮者自立支援基金の活用方法などについて、説明します。 |
| 16：00 | 閉会 |

５　参加費：無料

６　申込方法：(1) 別紙「参加申込書」をＦＡＸまたはE－mailでお送りください。

(2) **申込期限は、平成31年３月４日（月）までです。**

　　　　　　　　(3) 本開催要項、申込書等は、本会ホームページの新着情報でも入手できます。

７　問い合わせ・申込先

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会　生活支援部権利擁護課（窪田、天野）

〒420-8670　静岡市葵区駿府町1－70

電話番号054-254-5237　FAX番号054-251-7508

E-mail：jiritsu @shizuoka-wel.jp

　＜会場＞

【電車】

JR東海道本線静岡駅から徒歩7分

【車】

東名高速道路　静岡ＩＣから国道1号を静岡駅（東）方面に4ｋｍ（約15分）

※一般の方は駐車できません。近隣駐車場をご利用ください。

【自転車】

勤労者総合会館北側に駐輪場があります。

※駐車スペースが狭いので、ご注意ください。



平成30年度

静岡県生活困窮者自立支援事業相談事業従事者研修《心療・精神科医による相談援助技術～動機づけ～編》

参　加　申　込　書

　　　　　所属機関名:

担　当　者:

電話番号:

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 職　　名 | 氏　　　名 | 相談業務従事年月 | 備　　　考 |
| **例）相談員** | **静岡　恋太郎** | **２年９月** |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |